



Vol. 5

2022年6月号

HRAI Bulletin

月刊グローバル人事情報誌

毎月1回 HRAI 人事資格認定機構より、最新の海外人事情報・新コラム情報などをお届けします。

海外人事最新情報

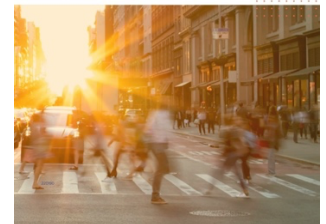
SHRM ホット・トピック

SHRM 職場の現状調査 2021-2022

SHRM では、アメリカにおいて、労働者と人事プロフェッショナルの大きな二つのグループ分けをして、職場の現状についての調査を行い、2021年のまとめと2022年の今後に向けての調査結果をレポートにして発表しています。今回より数回に渡りその内容をお伝えしていきます。

SHRM
State of the
Workplace
Study

2021-2022
shrm.org



2021年を振り返って：

2021年のコロナ禍において、多くの職場においてパンデミック関連の様々な問題が効果的に管理されました。一方で人財の問題は最大の課題でした。しかしながら、リモートワークを主とした組織が、出社を主とした勤務体制の組織よりも、従業員のリテンションや、スキルのある人財の採用においてはより優位であったとの結果が出ています。

2021年において人事プロフェッショナルが最も課題と感じたのは労働力の不足、法律・コンプライアンス問題、健康と安全問題でした。

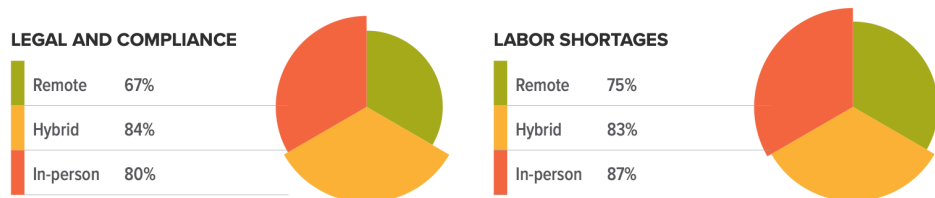
84%の組織において2021年には労働力不足の問題がありました。



84%

of organizations reported labor shortage challenges in the past year.

リモートワーク優先の組織の方が、出社勤務優先の組織よりも、法律・コンプライアンス問題と労働力の不足について、課題感が低くなっています。

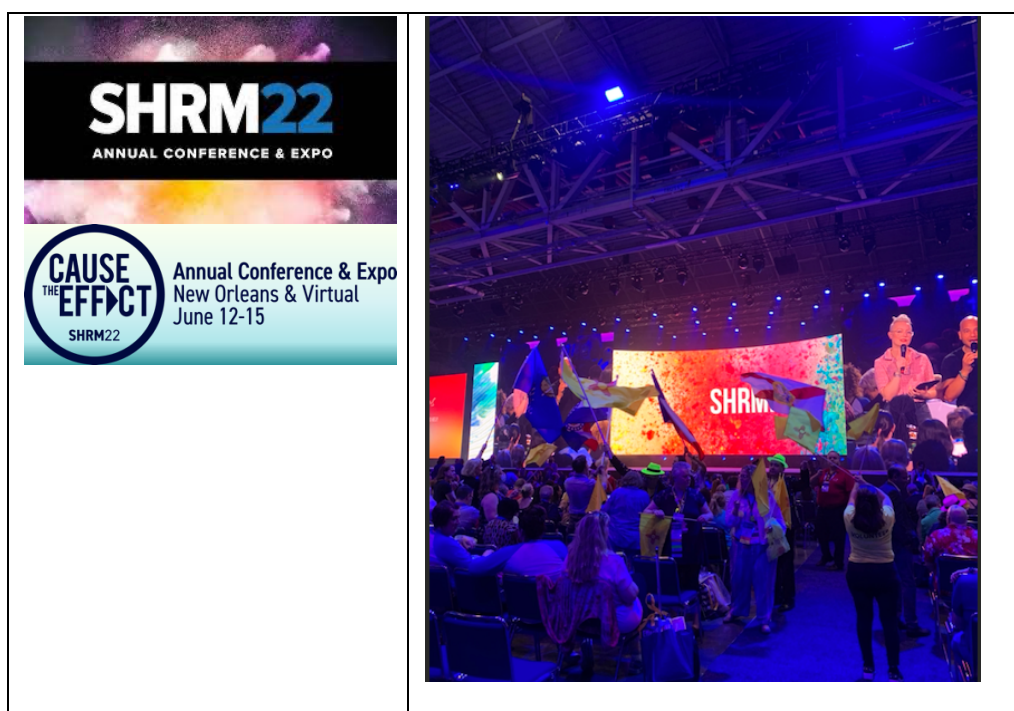


世界最大の人事コンフェレンス&EXPO (<https://shrm.co/ywkn5u>)

只今アメリカのニューオリンズで開催中です！

SHRM22のテーマは、CAUSE the EFFECT「結果を生み出す」

今、HRが一致団結しなければ「結果を生み出す」ことはできないとして、DE&I、人財獲得と維持、職場文化、メンタルヘルスの分野で専門家を招いてのセミナーやワークショップが多数開催されています。



多くの国でパンデミック規制が緩和されたこともあり、今年は様々な国からの参加者が見られます。インターナショナルデリゲーションでの参加者がグループになって、国旗を掲げて行進する様子は、さながらオリンピックの開会式の様です。

多くの国で人事の重要性が増している事を象徴しています。

開会の挨拶では、冒頭で主要な参加国として、韓国・ナイジェリアなど幾つかの国が紹介されていたのも、今回とても印象的でした。

来月から随時 SHRM22 についてのコラムを掲載いたします。どうぞご期待下さい。

HRAI 今月の最新コラム

1月～6月連載「これからの人事～2022年からの10年 ファイナンス(CFO)から人事(CHRO)の路」

6月号(最終回)は『CHROの普及がもたらす人事部門の変化』

<https://hr-ai.org/new-column/220610/>

CFOとERPなどの会計処理におけるDXが進んだ過去10年、管理的役割に注力していた会計従事者は激減しました。(3月号ご参照ください)。今CHROの増加と、HRテックの普及が進む日本。これから人事が向かう道は限りなく一つです。

HRAI 今月のアクティビティー

6/23&24 SHRMエッセンシャルズ日本語プログラム

6/27 午後3時～4時 HRAI+SHRM ウェビナー第1回開催決定!

詳細・お申し込みはこちら↓

<https://hrai-shrm1.peatix.com/>



* 7月以降の講義についても受講お申し込み可能です。

7/21&22 SHRMエッセンシャルズ日本語プログラム

7/22&23 SHRM Essentialsバイリンガルプログラム

年間の講義スケジュール、受講申し込みはこちらから

<https://hr-ai.org/>